



い ち い

八郎潟中学校

校報 NO.12

令和8年3月1日発行



第3回学校運営協議会から

※コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み、学校運営に地域の声を積極的に生かし、「学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを進めていく制度」です。

本校では令和3年度に学校運営協議会が発足し、コミュニティ・スクール（CS）制度を導入して5年目となりました。1月29日（木）に第3回学校運営協議会が行われ、委員の皆様から今年度の学校経営について評価していただきました。ご指導いただきましたことを来年度の学校運営に生かしてまいります。

【委員の方のご意見（抜粋）】

- ・TTによってきめ細かい指導ができているのがよい。すぐ近くに先生がいるというのがよい。分からないことを聞きやすい。（学習指導）
- ・生徒について、全教職員で共通理解して指導しているということなのでよいと思う。（生徒指導）
- ・スクールバスを利用する小学生が少ない。中学生も利用できるようにできないか。冬期間は、学校前が送迎車で渋滞となる。（健康・安全）
- ・地域学校協働活動推進員が中心となって連携を進めている。町民にも連携を広報してはどうか。（地域連携）
- ・県外の研修に行ったり、県外から講師を迎えて研修を実施したりしてよい。（職員研修）
- ・併設校の特色を生かしてうまくやっている。（小中連携）

小6・中1交流会

4月に中学校に入学する6年生に、中学校での生活や学習を理解してもらうために、1月27日（火）に小6・中1交流会を実施しました。

6年生が学校生活や学習内容、部活動について質問し、中学生が答えるというやり方で交流しました。小中併設校であるよさを生かし、スムーズに中学校での生活をスタートできるようにしていきます。



第3回避難訓練

1月28日（水）に避難訓練を実施しました。今回の目的は、①地震で生徒が怪我をしたことを想定し、職員間で連絡をとり素早く対処できるようにすること、②避難できない教室があることを想定し、放送を聞いて指示に従って避難できるようにすることの2つでした。

今後も様々な事態を想定して訓練を行い、いざという時に安全に避難できるようにしていきます。



3月の行事予定

- 1日（日）部活動休止日
- 2日（月）SC相談日
- 3日（火）受検者打合せ・激励会（5校時）
- 4日（水）公立高校1次募集学力検査等実施日
1・2年実力テスト、フッ化物洗口
- 5日（木）同窓会入会式（3年）、卒業式予行・準備
給食後に下校（3年）
- 6日（金）卒業証書授与式（10:00～）、給食なし
- 9日（月）校内片付け作業（1校時）
- 10日（火）公立高校1次募集追検査日
- 11日（水）フッ化物洗口、職員会議
- 13日（金）公立高校1次募集合格発表
※八小卒業式
- 15日（日）部活動休止日
- 17日（火）専門委員会
- 18日（水）フッ化物洗口
- 19日（木）修了式、公立高校2次募集面接等実施日
- 20日（金）春分の日



- 22日（日）春季休業（～4/7）
- 24日（火）公立高校2次募集合格発表
- 25日（水）PTA会計監査会
- 27日（金）離任式（9:00）※生徒登校完了（8:15）

4月行事予定（主なもの）

- 8日（水）新任式・始業式（小中合同）
- 9日（木）入学式（14:00）※八小入学式（9:30）
- 10日（金）集会指導、体験入部期間（～17日）
生徒会入会式・部活動紹介
- 13日（月）交通安全教室（小・中合同）
- 17日（金）第1回PTA（授業参観、総会、学年学級懇談）、PTA執行部・専門部長会議、PTA専門部会
- 21日（火）全国学力・学習状況調査（中3英語 聞くこと、読むこと、書くこと、質問紙）
- 23日（木）全国学力・学習状況調査（中3 国語、数学）
- 25日（土）市郡春季大会（～26日）
- 27日（月）振替休業日
- 30日（木）全国学力・学習状況調査（中3英語 話すこと）

生徒たちの活躍

【剣道部】

第67回六市四郡剣道大会 中学生男子の部 優勝（八郎潟中・大潟中合同Aチーム）

第21回潟上カップ剣道大会 中学男子1年生の部 優勝 ○○○○ 第3位 ○○○○

【吹奏楽部】

第38回秋田県中央地区ソロコンテスト 〈中学校木管・弦楽器の部〉優良賞 ○○○○

〈中学校打楽器の部〉優秀賞・準グランプリ ○○○○

【女子ソフトテニス部】

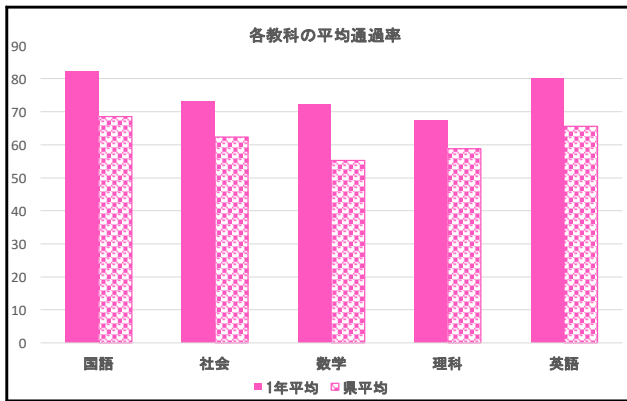
第2回中学団体選抜インドアソフトテニス大会森吉カップ

女子学校対抗の部 優勝

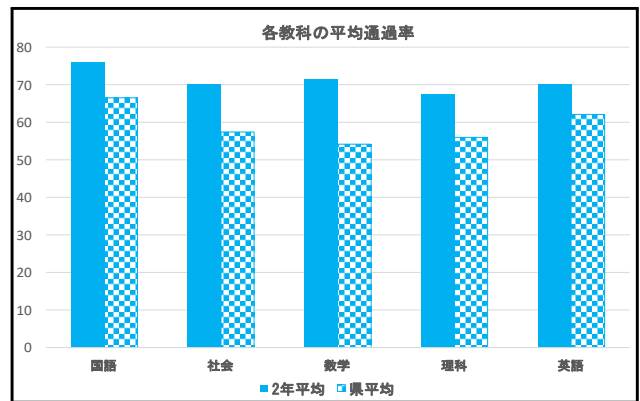
令和7年度秋田県学習状況調査の結果

昨年12月4日に1・2年生を対象に秋田県学習状況調査が行われ、結果がまとまりましたのでお知らせします。以下に掲載しているグラフは、各学年の平均と秋田県全体を比較したもので、左側が本校、右側が県平均を表しています。1・2年生ともに、全教科の平均通過率は県平均に比べ高く、日頃の学習に意欲的に取り組み、学力も定着してきた成果が表れてきました。この調査結果を基に、生徒の学習の到達度や定着度を把握し、よいところは一層の充実を図り、不足している部分については、生徒や保護者の皆様とも問題点を共有し、改善を図ってまいります。

【1年生】



【2年生】



【国語】 常用漢字を正しく読み書きする項目、「話すこと・聞くこと」において話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる項目、「読むこと」における内容の解釈、「書くこと」における根拠を明確にしながら自分の考えが伝わる文章を工夫する項目などが県平均を上回る結果となりました。日常の漢字や文法の小テスト、自分の考えを自分の言葉でまとめる活動などが定着につながったと考えられます。

【社会】 地球儀の模式図などを活用して「大陸や海洋の位置と名称」「地球上の緯度や経度」を的確に読み取る問題の正答率が高い結果となりました。授業で大陸や海洋、各国の位置を取り扱う際に地図帳やICTを活用し、位置や空間的な広がりに着目して捉えてきた成果だと考えられます。

【数学】 1・2年生ともに県平均を上回り、学習内容が身に付いていることが伺えます。特に、「素因数分解」「等式の変形」等の基本的な知識・技能を問う問題の正答率が高い結果となりました。毎時間簡単な計算のドリルを実施したり、TTによる丁寧な指導をしたりした成果だと考えます。

【理科】 1・2年生ともに県平均を上回る結果となりました。特に今年度の学習内容で県平均を大きく上回る設問が多い傾向が見られました。ICTを活用した可視化、モデル化への取り組みと繰り返し復習する機会を設定したことが学習内容の定着につながったと考えられます。

【英語】 日常的な会話表現や、基本的な文法事項を問う問題の正答率が高く、1・2年生ともに県平均を上回る結果となりました。英語を実際に使ってコミュニケーションを行う時間を多く設定し、対話練習や英文を書く活動に継続的に取り組んできたことが定着につながったと考えられます。

【生徒質問紙 秋田県と比較してプラスだった主な項目】

- 【1年生】**
- 勉強が好きだ
 - 学校のきまりを守っている
 - ふだんの生活や社会に役立つよう、勉強したい
 - 自分にはよいところがあると思う
 - 夢や目標を持っている
 - 平日、家で1時間以上学習している
 - 授業の目標を意識して学習に取り組んでいる

- 【2年生】**
- 学校の勉強がよく分かる
 - 学校が楽しい
 - 平日、家で2時間以上学習している
 - 人の役に立つ人間になりたいと思う
 - 地域のためになる活動に進んで取り組みたいと思う
 - 授業では学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている